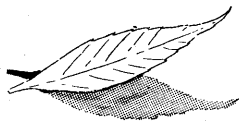


幼児素描



鈴木正子

れんげの原で（もの言わぬ子と）

△

かけよ、かけよ、かけよ、
れんげ、れんげ、れんげ
ころべ、ころべ、ころべ
はっぱ、はっぱ、はっぱ

匂う、匂う、匂う、

風、風、風、

おや、さか立ちしたあなたの眼に青い空

△

かたくとぎした窓を、
この風かな、この花かな
この葉っぱかな

だれもひらくことのできなかつたこの心
をひらくことができたのは

「やっちゃんその手のれんげをちょうだい」
窓をあけた、あなたの眼がにと笑って

白いれんげの束を差し出す

「せんせい、れんげ」

「ありがとう、ありがとうね」

けんか

「さとしちゃんが、かさないんだもん」

「いくおちゃんが、かさないんだもん」

またけんかしてる坊主たち

右の手をだしてごらん

汚れてるな、この手と手

けんかするな、こんな静かな日に

右の手と、右の手と握手して

ひとつきりないおもちゃなら

かわるがわる使えばよい

さあ一しよに

「ごめんね」と言っごらん